

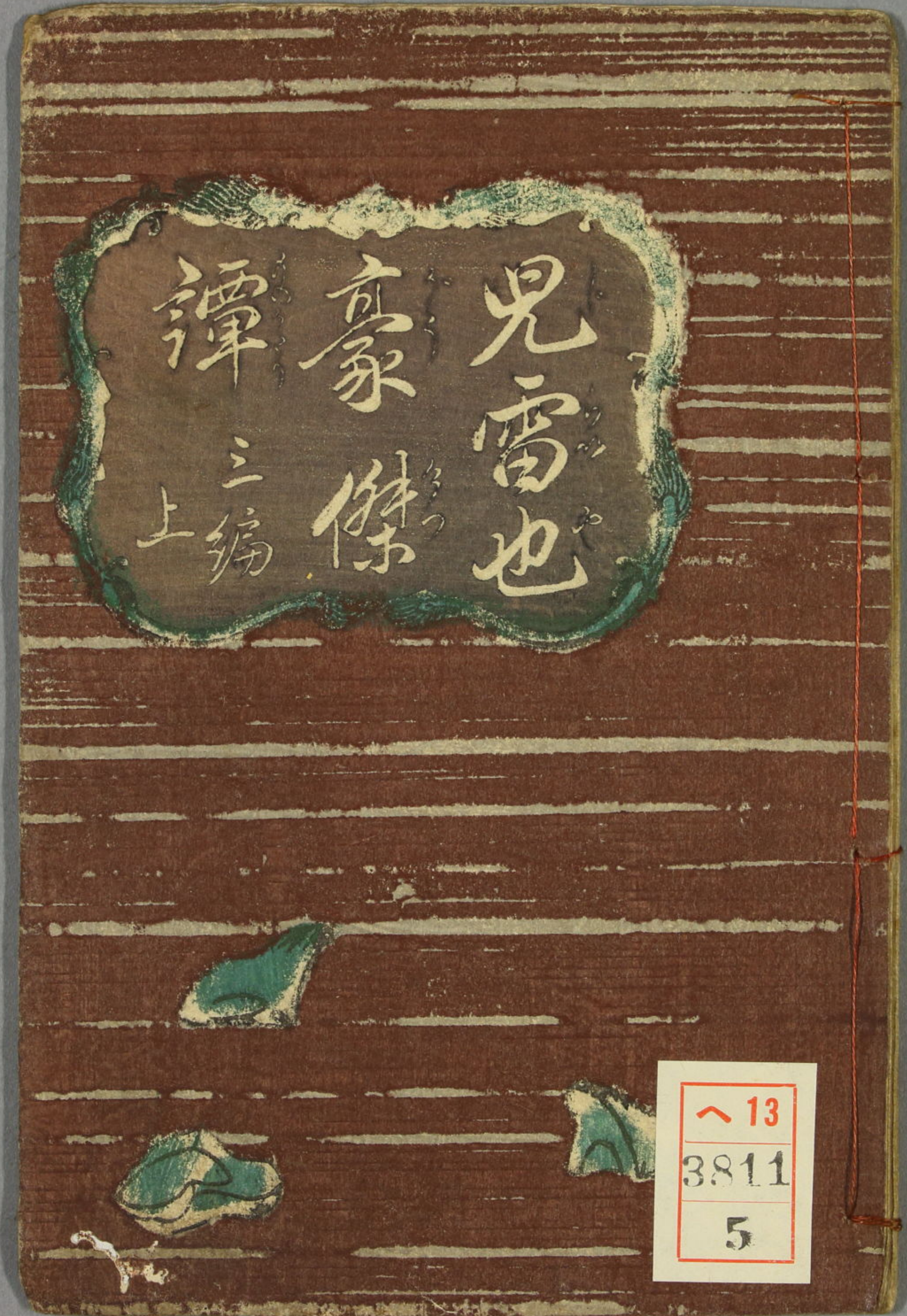
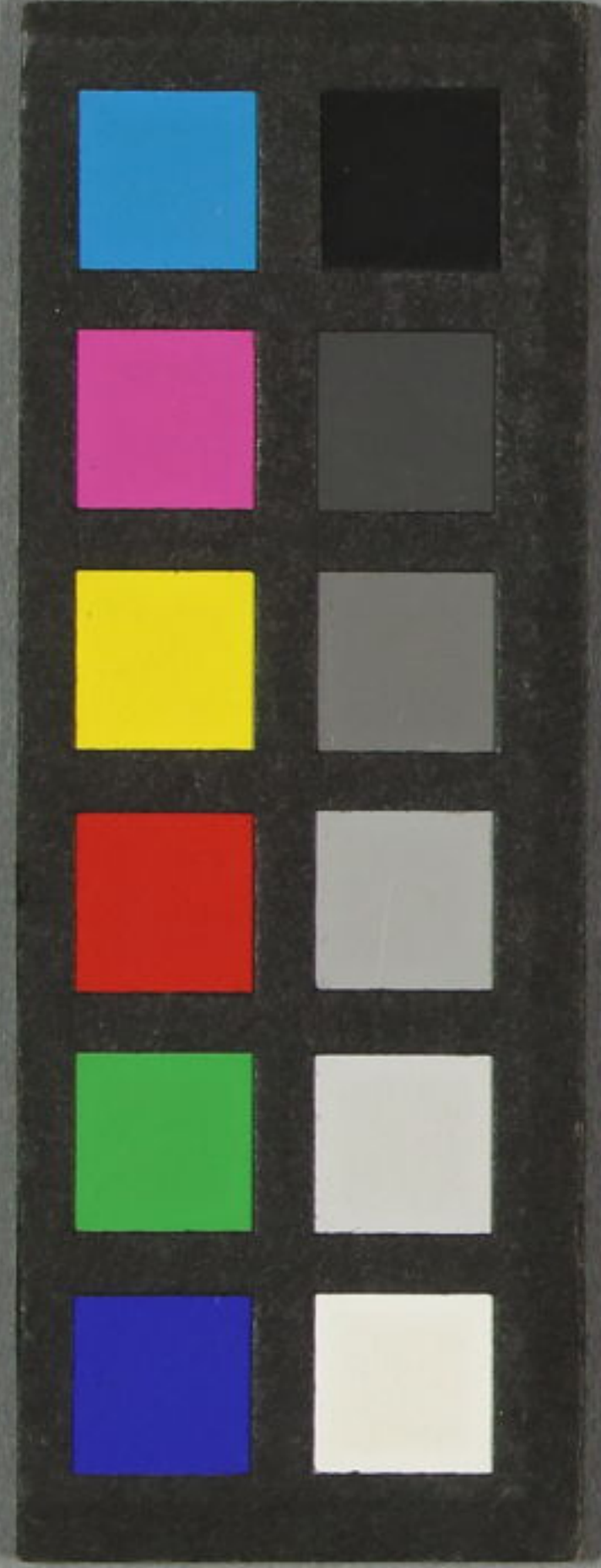
志強以死
 言忍一節
 之法加
 一之編下

見雷也
 豪傑
 譚 三編
 上

^ 13
 3811
 6

^ 13
 3811
 5





見雷也
 象係
 譚三編上

^ 13
 3811
 5



三十三

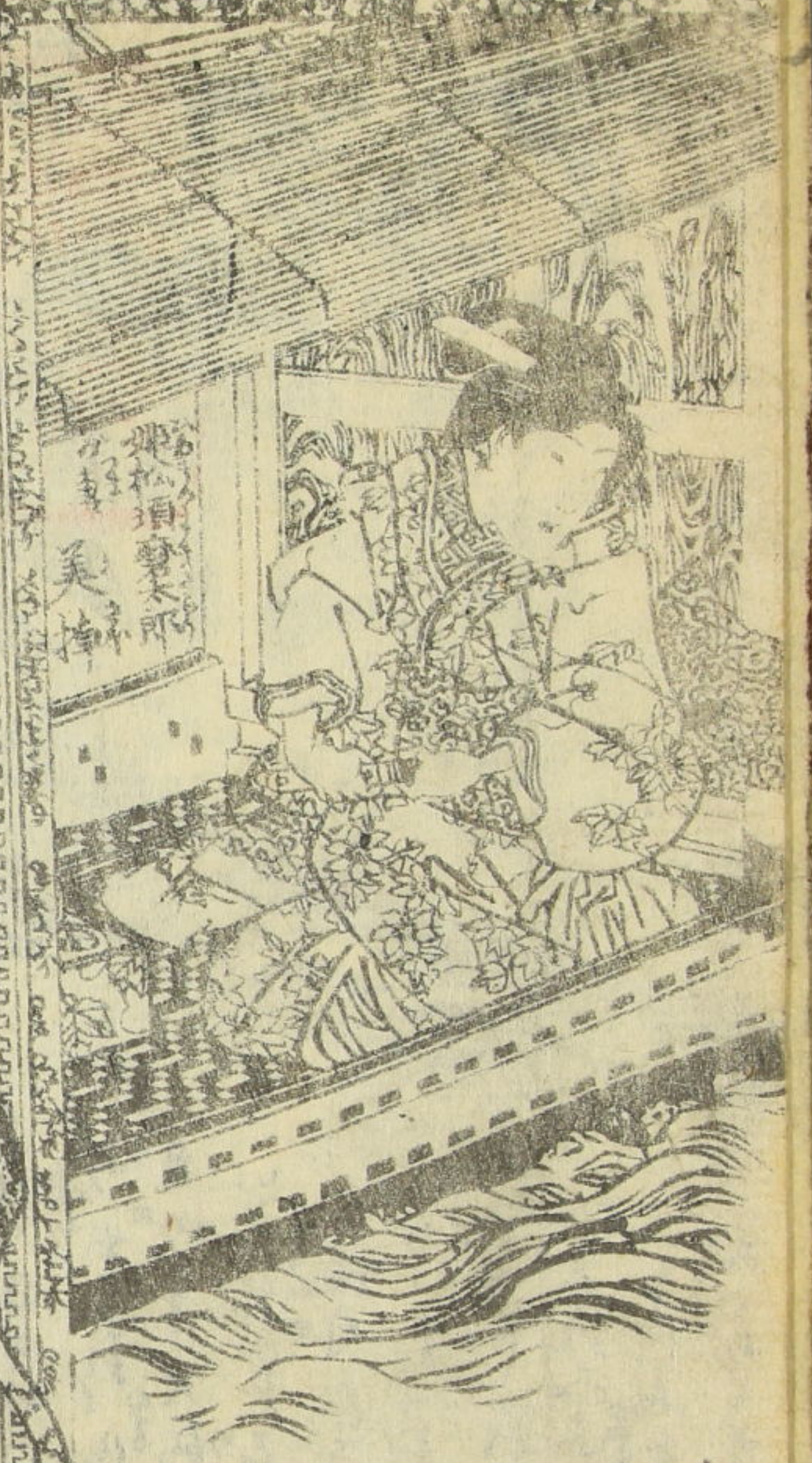


紋四郎の眼
 更科家
 若殿
 節守之助
 一名 紫大書

熊手屋の
 遊女
 節守之助
 紋四郎



七四拜の順礼
 小柄次郎
 徳吉



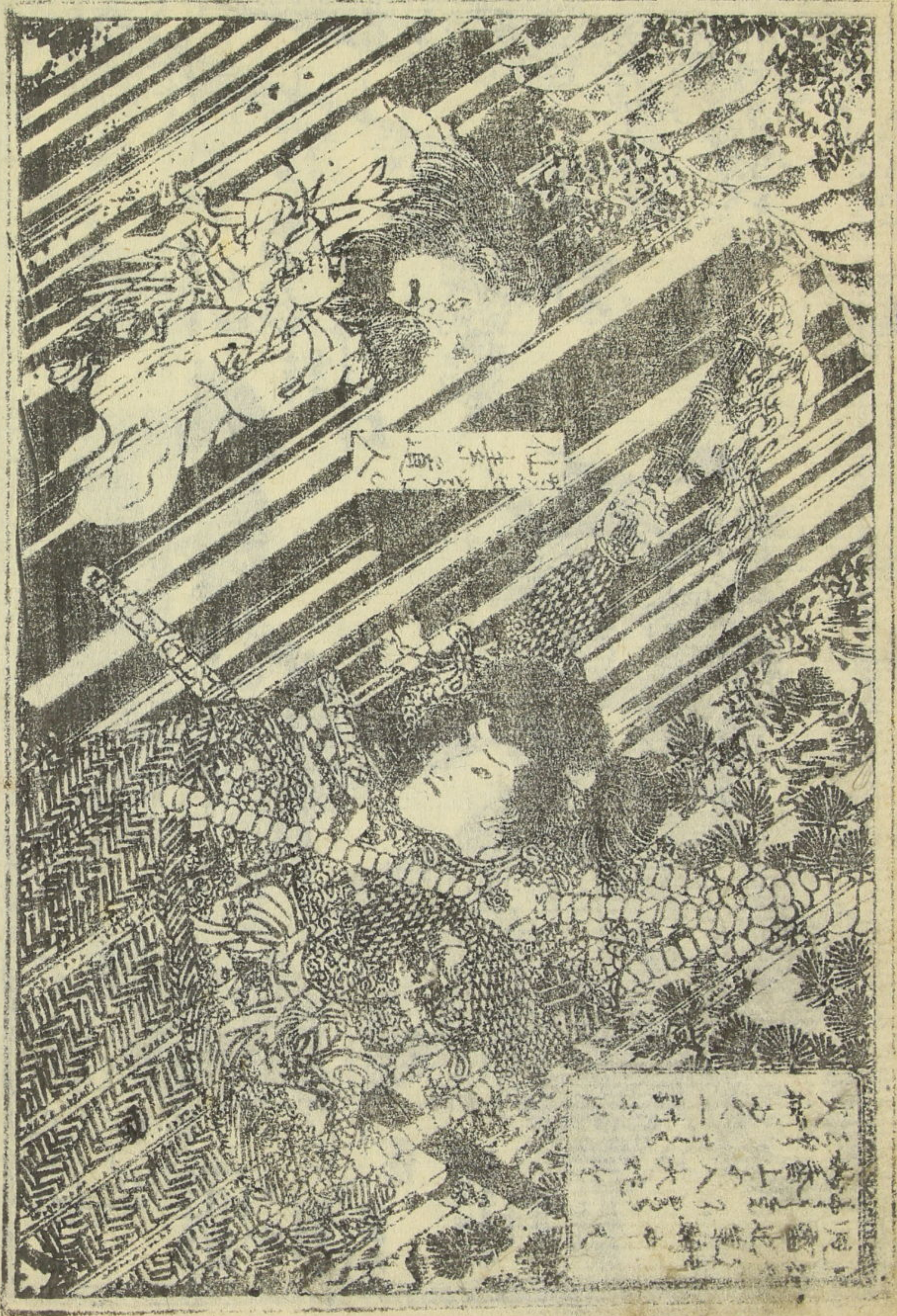
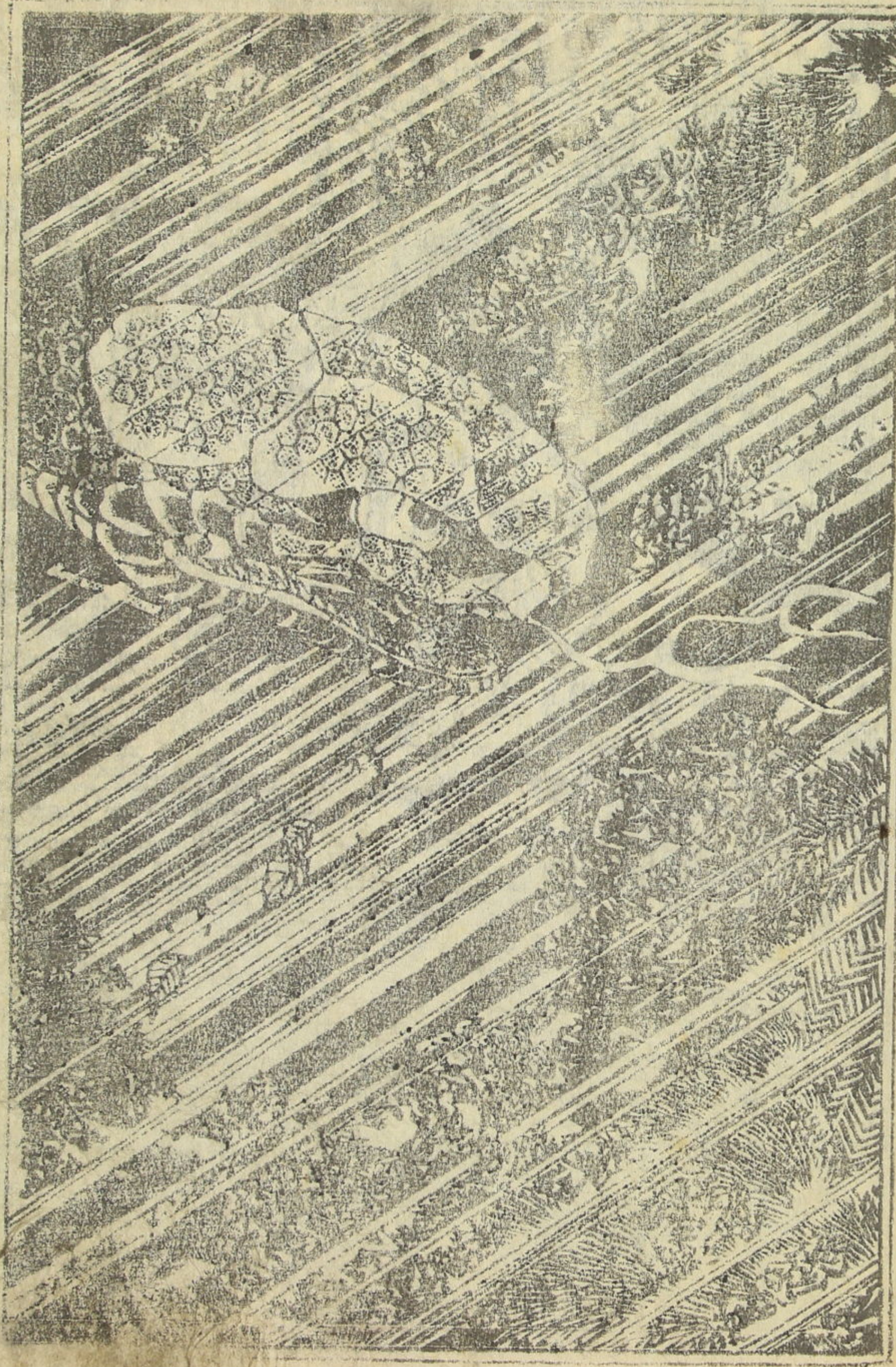
美禰
 美禰

美圖垣
 笑張



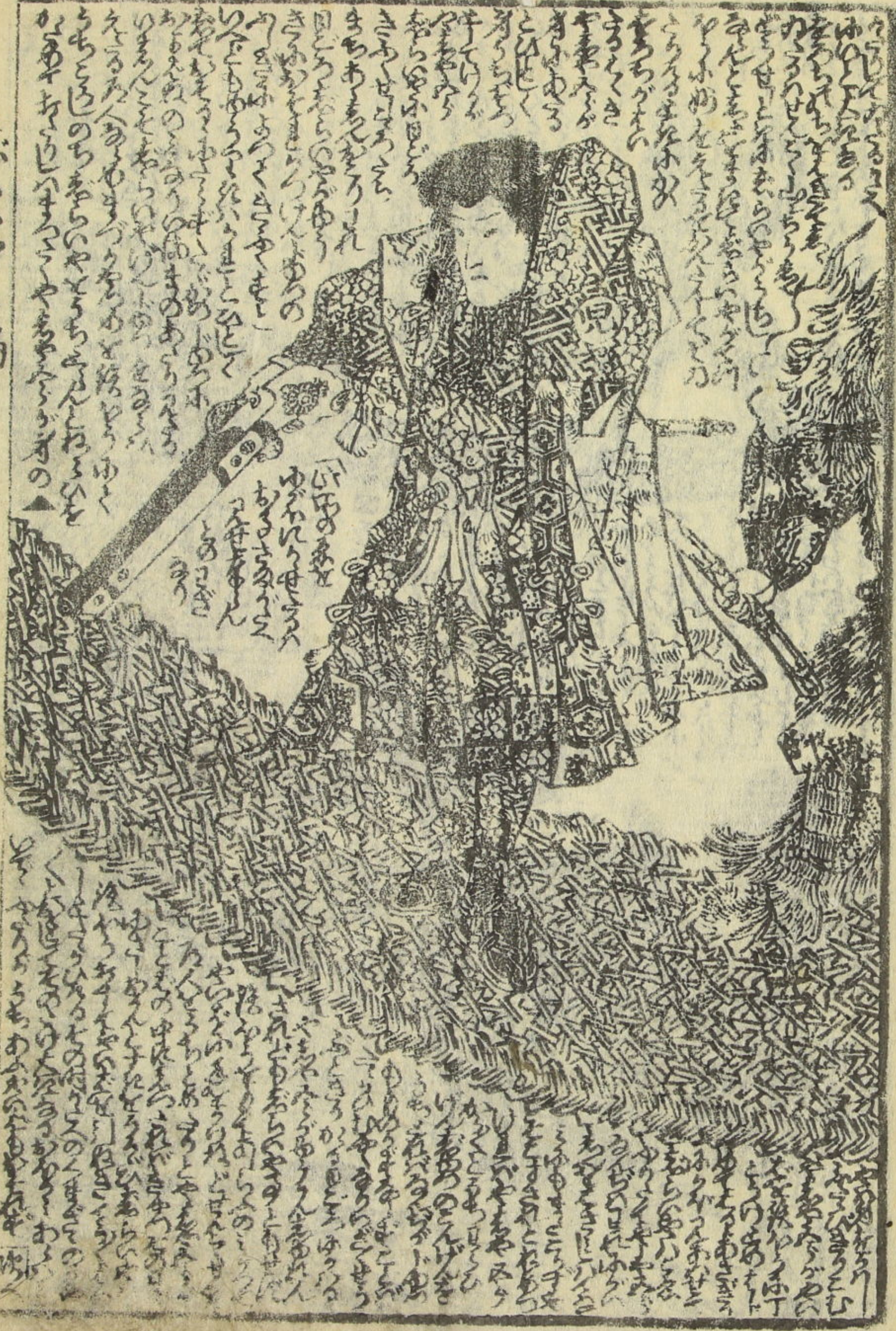
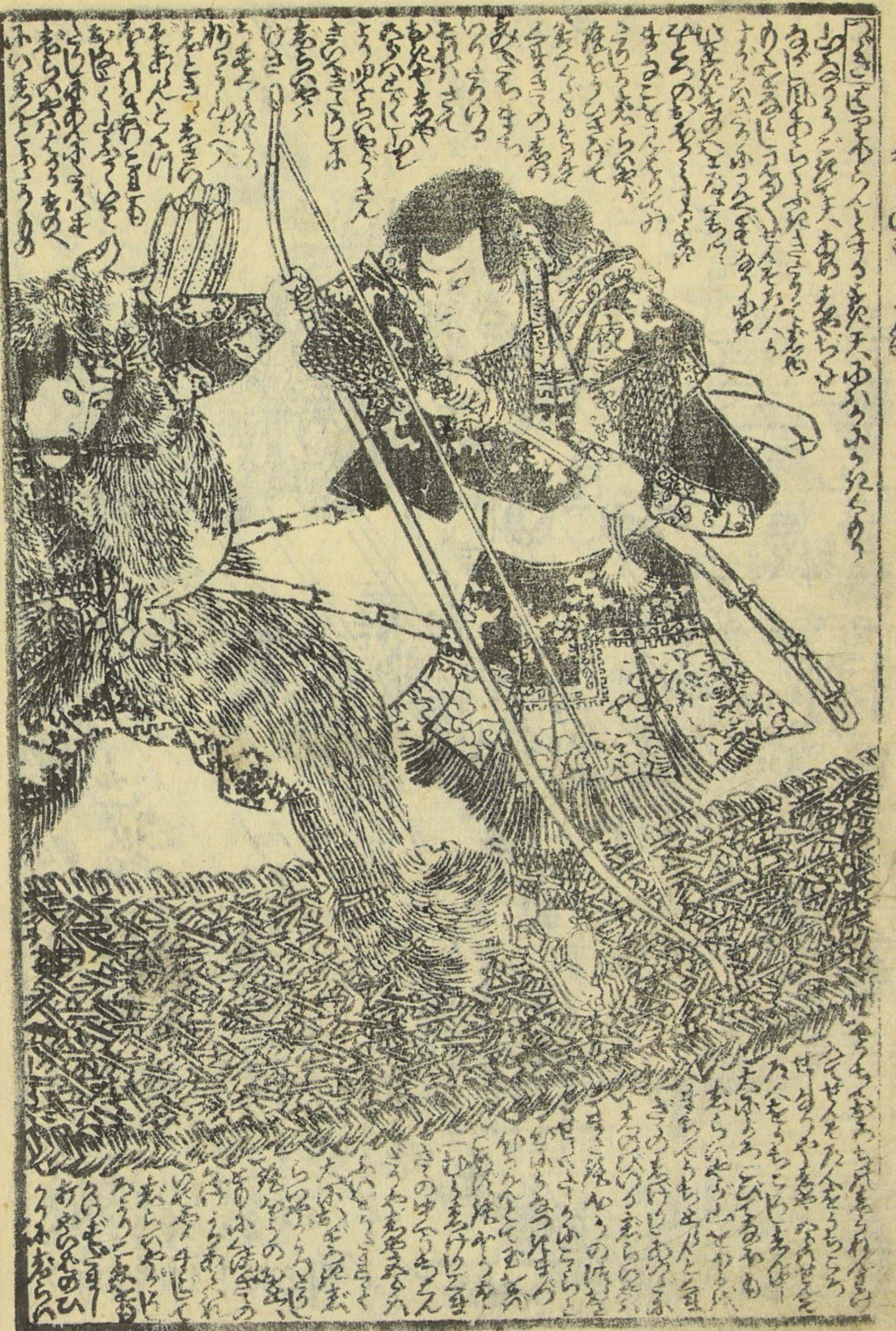
此年の幕次は
 美禰
 美禰

天竺山



天竺山
大龍
大龍
大龍
大龍
大龍





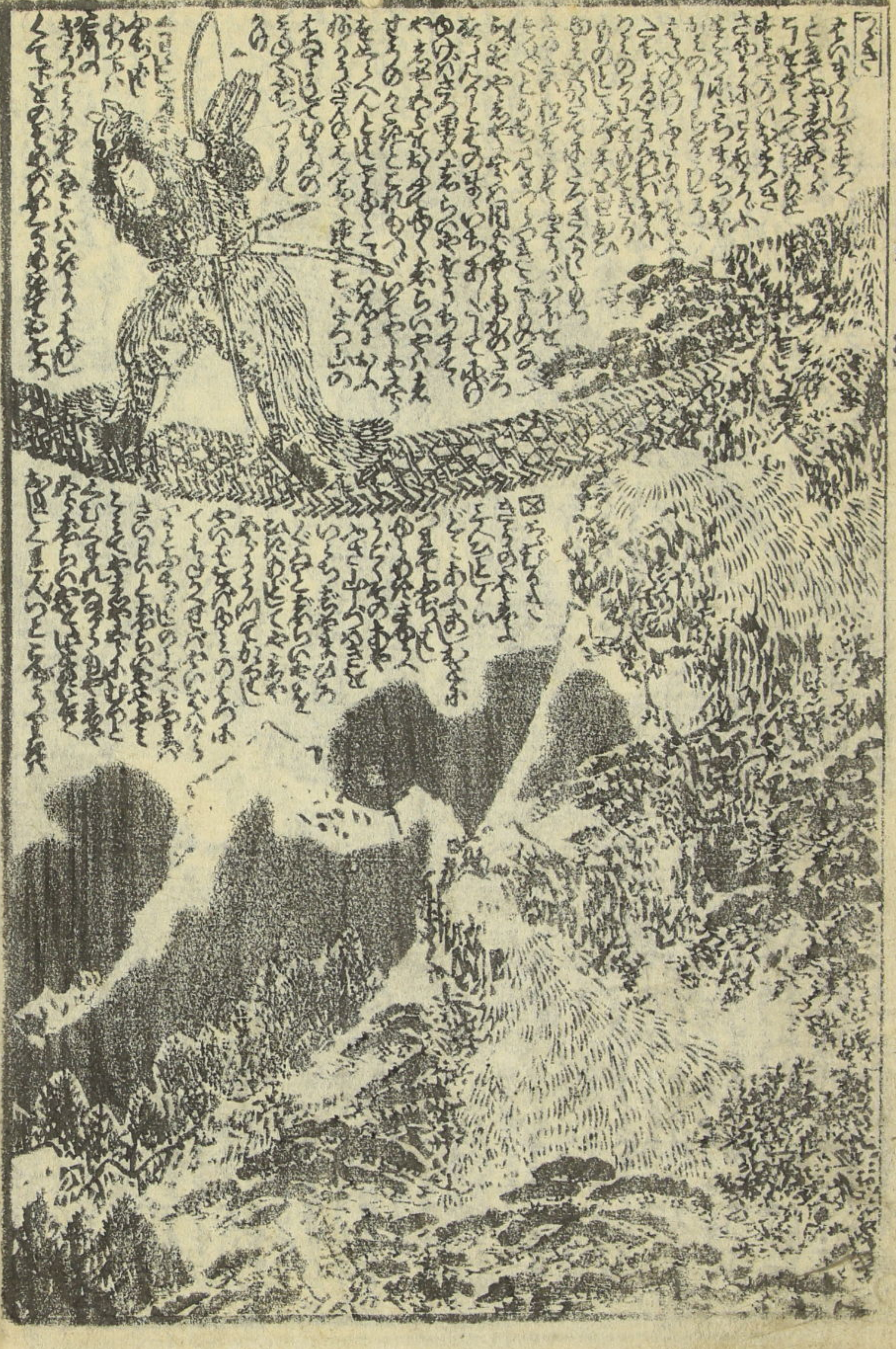


山崎のふもと

あつたふもとにありては
わづらひの山にありては
あつたふもとにありては
わづらひの山にありては

あつたふもとにありては
わづらひの山にありては
あつたふもとにありては
わづらひの山にありては

あつたふもとにありては
わづらひの山にありては
あつたふもとにありては
わづらひの山にありては



山崎のふもと

あつたふもとにありては
わづらひの山にありては
あつたふもとにありては
わづらひの山にありては

あつたふもとにありては
わづらひの山にありては
あつたふもとにありては
わづらひの山にありては

あつたふもとにありては
わづらひの山にありては
あつたふもとにありては
わづらひの山にありては

鳥の鳴き声は
山を渡る
風の音は
谷を渡る
水の流れは
石を渡る
雲の流れは
空を渡る
人の心は
世を渡る
月影は
空を渡る
星影は
空を渡る
花の影は
空を渡る
草の影は
空を渡る
木の影は
空を渡る
石の影は
空を渡る
土の影は
空を渡る
空の影は
空を渡る



鳥の鳴き声は
山を渡る
風の音は
谷を渡る
水の流れは
石を渡る
雲の流れは
空を渡る
人の心は
世を渡る
月影は
空を渡る
星影は
空を渡る
花の影は
空を渡る
草の影は
空を渡る
木の影は
空を渡る
石の影は
空を渡る
土の影は
空を渡る
空の影は
空を渡る

鳥の鳴き声は
山を渡る
風の音は
谷を渡る
水の流れは
石を渡る
雲の流れは
空を渡る
人の心は
世を渡る
月影は
空を渡る
星影は
空を渡る
花の影は
空を渡る
草の影は
空を渡る
木の影は
空を渡る
石の影は
空を渡る
土の影は
空を渡る
空の影は
空を渡る



鳥の鳴き声は
山を渡る
風の音は
谷を渡る
水の流れは
石を渡る
雲の流れは
空を渡る
人の心は
世を渡る
月影は
空を渡る
星影は
空を渡る
花の影は
空を渡る
草の影は
空を渡る
木の影は
空を渡る
石の影は
空を渡る
土の影は
空を渡る
空の影は
空を渡る





兒雷也豪傑譚

廿四編
廿五編
廿六編
廿七編

柳下亭種員作
一雄齋國輝画

假名一休草紙
反古

五編 六編 七編
中尾年産出
柳下亭種員作
一雄齋國輝画

楠二代軍記二編

海望亭作
芳虎画

櫻紅葉命棧

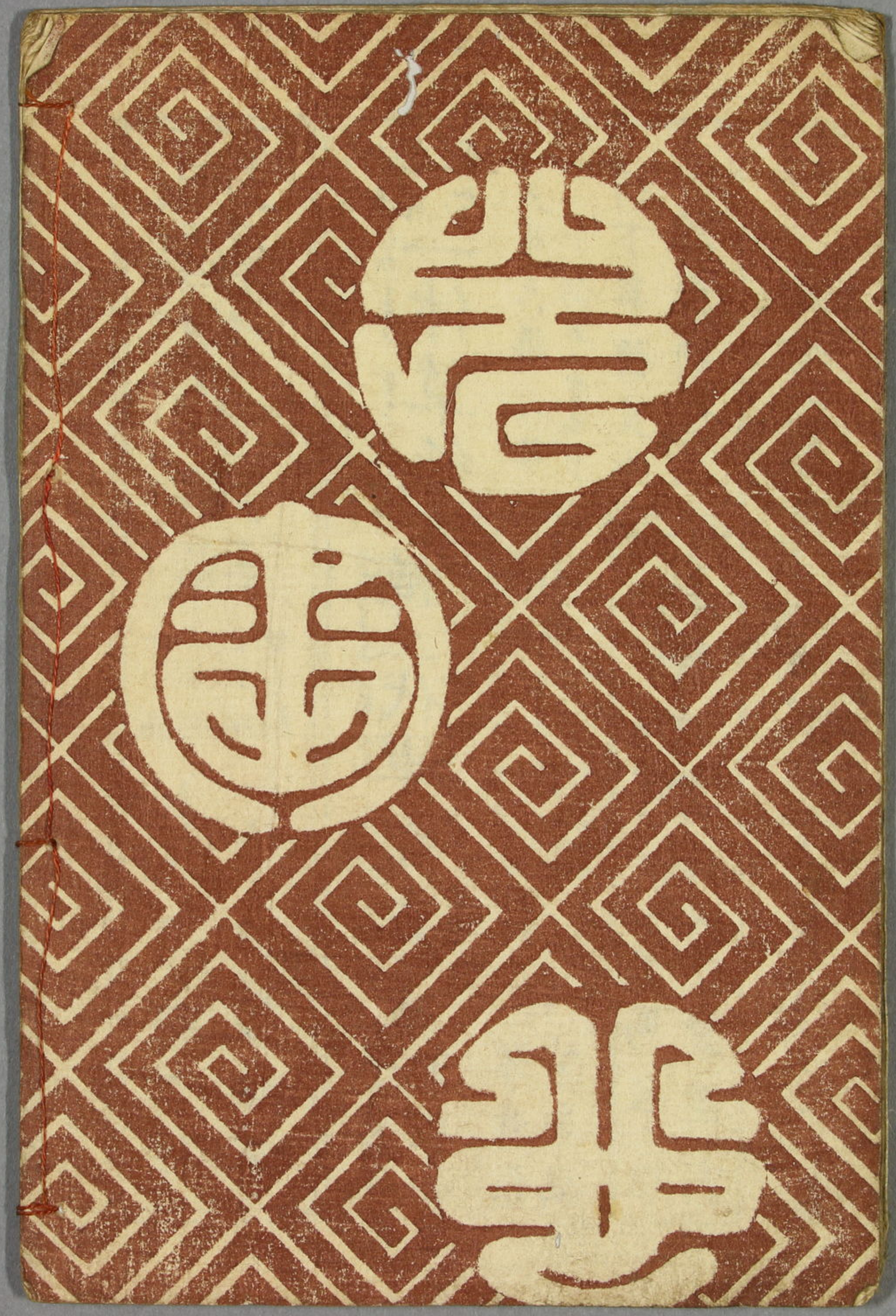
二冊
琴彦作
芳虎画

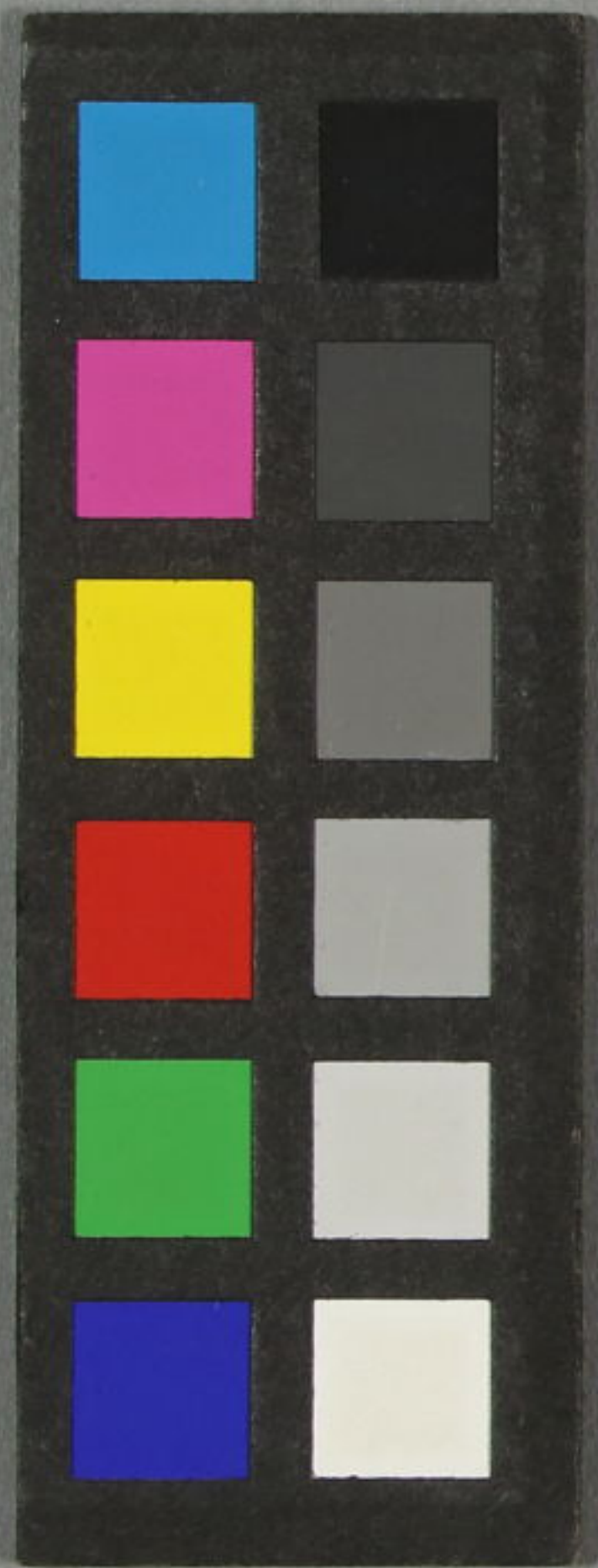
新編金瓶梅

十編
大尾
馬琴作
豐國画

地本錦繪問屋

芝神明前
甘泉堂和泉屋市兵衛板





大正十三年
三月廿九日
三編下

13
3811
6







Handwritten text in a cursive script, likely a diary or journal entry, located at the top of the right page. The text is arranged in several lines, starting from the right edge and moving left.



Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the right page. The text continues the narrative or diary entry from the top of the page.

Handwritten text in a cursive script, located at the top of the left page. The text is arranged in several lines, starting from the right edge and moving left.



Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the left page. The text continues the narrative or diary entry from the top of the page.

Vertical handwritten text on the far left margin of the left page, possibly a page number or a reference.



Handwritten text in vertical columns on the left side of the page.

Handwritten text in vertical columns at the bottom of the page, below the illustration.



Handwritten text in vertical columns on the right side of the page.

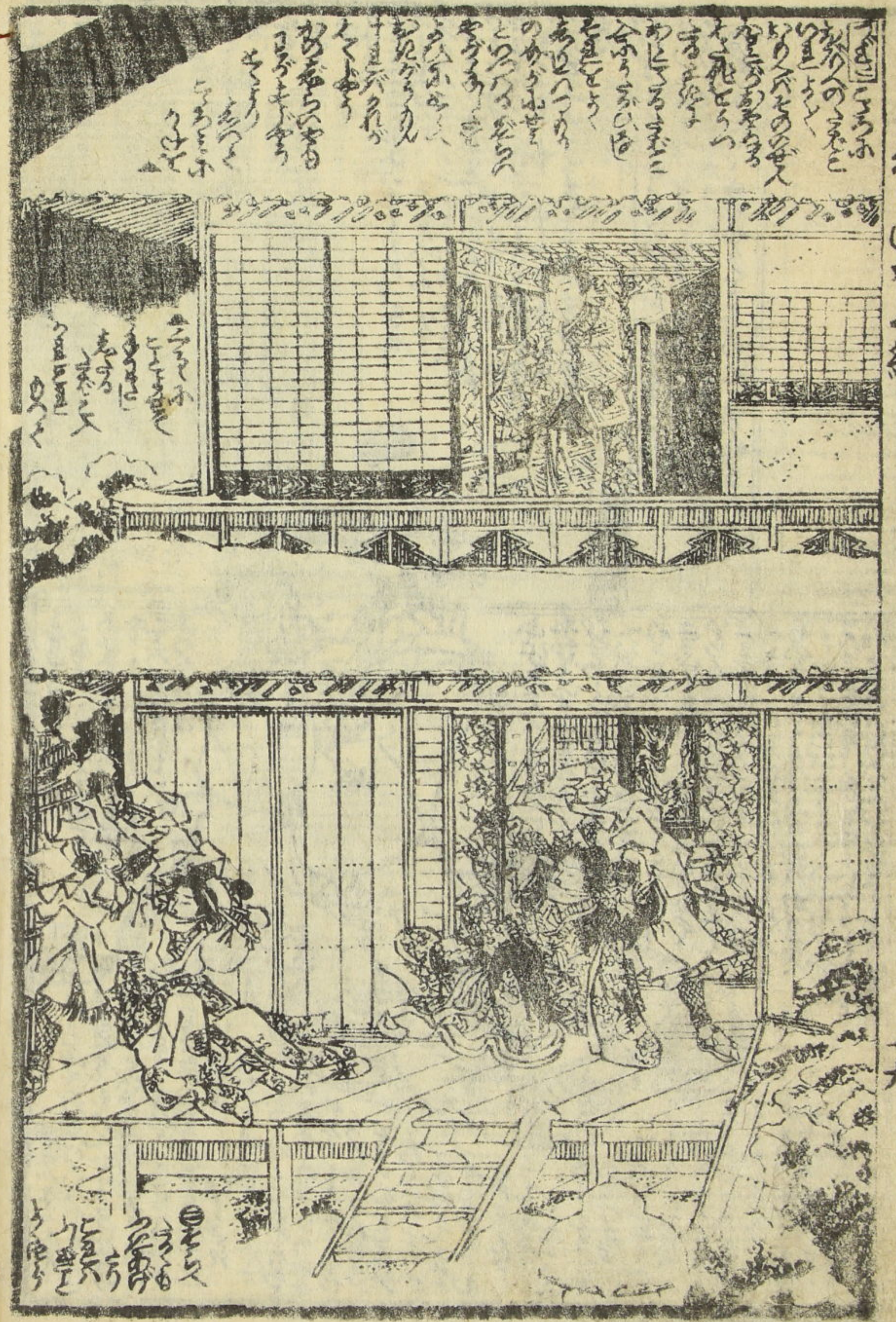
Handwritten text in vertical columns at the bottom of the page, below the illustration.



雪の降りしき
松の葉も
白く染まり
大なる
雪の山

雪の降りしき
松の葉も
白く染まり
大なる
雪の山

雪の降りしき
松の葉も
白く染まり
大なる
雪の山



雪の降りしき
松の葉も
白く染まり
大なる
雪の山

雪の降りしき
松の葉も
白く染まり
大なる
雪の山

雪の降りしき
松の葉も
白く染まり
大なる
雪の山

雪の降りしき
松の葉も
白く染まり
大なる
雪の山

雪の降りしき
松の葉も
白く染まり
大なる
雪の山

嘉永七甲寅新板目錄

地本草紙問屋 芝神明前 和泉屋市兵衛板

小栗十騎
金沢八景

照天松操月鹿毛

初編 二編 三編
春風亭柳枝作
一雄齋國輝畫

今業平昔面影

六編 七編
仙果作
芳虎画

為歌
永春水作
國貞画

風俗淺間嶽

初編 二編
種久作
國貞画

黄金水大盡盃

初編 二編 三編

女郎花五色石臺

榎下亭種員作
一雄齋國輝画
六編 七編 八編

小女郎缺怨麻環

曲亭馬琴作
一勇齋國芳画
三編 大尾



美圖垣笑顏作
香蝶樓國貞画

美圖垣笑顏作
香蝶樓國貞画

香蝶樓國貞画
美圖垣笑顏作
一雄齋國輝画

二
十
九

福

福

福